

**今年もみそ五郎が  
街を練り歩く**

11月6日・7日の両日、みそ五郎まつりが、西有家町須川商店街一帯で行われ、参加者は、秋の一日を楽しめました。会場は、農水産物の販売や、そうめんの試食などで人があふれ、メインのみそ五郎パレードの前後では移動も難しいほどの賑わいとなりました。

一角にはそうめんで作った帆船「いろは丸」も展示され、来場者はその精巧さに見入っていました。

↑いろは丸を模したそうめん細工



**こんな大物が釣れました**

10月23日、第42回南島原加津佐鯛釣り大会&めで鯛まつりが加津佐漁港を出港。7時間の勝負の結果、大物賞に徳永さん（写真右）、雑魚大物賞に五島さん（写真左）が輝きました。

また、めで鯛まつりでは、海産物や農産物の直売が行われたほか、鯛そうめんがふるまわれるなど、参加者は南島の豊かな食を楽しみました。最後に行われたお魚オークションでは、天然ブリや伊勢海老などが出品され、市価よりずいぶん安く落札した参加者は、笑顔で帰路につきました。



大物賞：徳永政信さん(2.2 kg.写真右)  
雑魚大物賞：五島 勉さん(コロダイ).3.37 kg.写真左

お魚オークション。大型の伊勢海老がなんと3,000円→



**市と農業の未来を語る**

10月19日、市役所青年農業者と市長との懇談会。市役所青年農業者が、市長と意見交換を交わしました。



参加者からは、「市長と直に話し、市長の考えがよくわかった。これからの農政の勉強になった」と話していました。

**シルバー人材センターが清掃**



10月16日、南島原市シルバー人材センターの皆さんが、公共施設や道路などの除草やごみ拾いを行いました。

同センターでは、毎年ボランティアの日を設けて、清掃を行っています。

皆さんありがとうございました。

**僕らが火事は出させない！**

10月29日、布津町世紀の泉の駐車場で、チビッコ防火フェスティバルが行われ、深江町、布津町の幼稚園、保育園の園児が、火の用心や命の大切さを学びました。



園児らは「僕らはチビッコ消防隊」を元氣よく歌ったあと、各パートに分かれ、はしご車の搭乗体験や消火体験などを行いました。

これから年末を迎えますが、火事にはくれぐれもご注意ください。

**楽しく健康を学ぶ一日**

11月14日、ありえコレシヨホールで、南島原市健康福祉まつりが行われました。



体を温める食べ物紹介、動脈硬化測定・健康相談など、参加者は、健康を考えるコーナーや実際に体を動かすコーナーを楽しく回りました。

健康は、私たちの一番の財産。皆さんも、毎日の食生活や運動習慣などを一度見直してみたいかがでしょうか。

**M7.3の地震が起これたら**

10月31日、北有馬ふれあい交流広場で、南島原消防署、南島原市消防団、地域住民らが参加して、南島原市防災訓練が行われました。



M7.3規模の地震を想定して行われ、市長指揮のもと、各機関が連携して、情報伝達や救出などの実践訓練が行われました。

このほか、地震体験や煙体験、消火体験などが行われ、参加者は防災の必要性をあらためて認識している様子でした。

**大屋地区婦人会が名誉の受賞**

10月29日、長崎県環境美化功労者表彰受賞。口之津町大屋地区婦人会が、永年にわたる地域での環境美化活動の功績が認められ、平成22年度長崎県環境美化功労者表彰（団体の部）を受賞しました。

これは、環境美化やごみの減量化などの積極的な活動が高く評価されたものです。

皆さん、おめでとうございます。



**農業委員会が建議書を提出**

11月10日、市農業委員会が、市長に対して建議書を提出しました。

これは、南島原市の農業行政について、要望などを行うもので、基盤整備事業や認定農業者対策、TPP問題など9項目に渡って建議を行いました。



両子岩周辺にはたくさんのごみが...

**みんなでジオをきれいに**

10月31日、市内のジオサイトである両子岩と女島（加津佐）でジオサイト・クリーン作戦を行いました。参加された皆さん、ありがとうございました。